

和泉市デフネット新春特別企画

【日程】令和8年 **1月18日**（日曜日）

【時間】午後12:00～16:00（開場11:00～）

※最終受付（～13:50迄）

【場所】和泉市コミュニティセンター（3階多目的ホール）

【定員】200名（自由席となります）

※申込先着順



和泉市出身の村上信次さんが登壇!!

一部：上映会

12:00～「わたしたちに祝福を」上映



私たちの痛みを見てほしい —



please bless us

わたしたちに祝福を

MESSAGE

旧優生保護法による強制不妊、手話が禁止された時代、障害者と女性への賠償金の減額…ろう者女性の生きづらさを繊細かつ強烈な描写で描いた芸術的映画

女性であることと障害者であるという理由で裁判において賠償額が減少されたというニュースを知った時、今なお差別が残っていることに衝撃を受けました。幼い頃からろう者コミュニティで強制不妊についてよく聞いており、また聾学校で手話が禁じられ多くのろう者が苦しんでいたのも当たり前だと思っていました。しかし、大人になった今、当たり前ではない、女性として、母として、怒ってもいいと思いました。その怒りがきっかけで映画制作へと駆け出しました。この物語には、わたしたちろう者の女性の痛みや愛が詰まっています。3つの物語を通して過去、現在、未来を体感、共感していただけたら嬉しいです。

（横尾友美監督）

STORY

夫を亡くし、過去と現在を行き来する高齢女性、手話が禁じられ、日本語を身に付けることができなかった母を見つめる娘、子どもが欲しい女性…
3人の女性の繰り返される痛みの先には何があるのか—

監督・脚本・出演・編集 横尾友美

監督の横尾友美さんが登壇されます

上映の前に講演がありますのでお楽しみください



北海道から手塚清貴さんが来る!!

二部：講演会

14:00～「聾の誇り-日本手話で生きた人生-」



※本企画には手話通訳が付きます
お申込みについては裏面をご確認ください

一部 12:00~14:00

村上信次

台湾生まれ、和泉市育ちのITエンジニア
「目で聴くテレビ」手話キャスター
NHK「手話で楽しむみんなのテレビ」手話演者



横尾友美

長崎県生まれ、京都市在住のアーティスト

経歴：牧原依里・幸境（DAKEI）共同監督映画

『LISTEN リッスン』（2016年）出演。

谷中佑輔舞台作品『空気をまぐれ』（2023年）コラボレーター・出演。

短編映像『わたしたちについて』（2023年）監督・制作・出演。

第20回さがの映像祭大賞受賞



映画「わたしたちに祝福を」上映60分（無音作品）※横尾友美監督の講演あり

- ・英語字幕と日本語字幕があります。手話がわからない方でもご覧いただけます。
- ・喫煙、一部暴力場面があります。ご承知のうえ、鑑賞ください。

二部 14:00~15:00

手塚清貴

長野県生まれ、札幌市在住の札幌聾学校教諭
2025年東京デフリンピック代表選手
過去に全日本ろうあ連盟創立60周年記念映画
「ゆずり葉」三浦役として出演



講演「聾の誇り-日本手話で生きた人生-」

デフファミリーの家庭で育ち、ろう者としての
誇りを持つデフバスケプレイヤー

日本手話で面白おかしく語っていただきます。

※本企画は手話通訳（読み取り通訳）付き

三部 15:00~16:00

村上さん、横尾さん、手塚さんの三人によるトークショー（40分）

チケット料金

右図のフォームにてお申込みください

一般 2,000円（どなたでも購入できます） 当日、受付にて現金払い

会員 1,000円

- ・和泉市聴力障害者福祉協会会員
- ・手話サークルいずみ会員
- ・和泉市内手話講座受講生

会員の方は、各団体にて
チケットを購入ください。

※難しい場合は当日、受付にて購入

※中学生は半額 ※小学生以下は無料

クラウドファンディングのリターンとしての全国共通特別鑑賞券をお持ちの方は
申込フォームにて申込み＆当日に全国共通特別鑑賞券をお持ちください。

10月18日(土)から
お申込み開始

お申込みフォーム



ホームページ



主催：和泉市デフネット連絡協議会

（和泉市聴力障害者福祉協会と手話サークルいずみの合同団体）

【お問い合わせ】

左図の和泉市聴力障害者福祉協会のホームページからお問い合わせください。

Email: deafizumi@gmail.com